

教育目標

かしこく
やさしく
たくましく

令和7年7月22日
忍路中央小学校
忍路中学校
学校だより4号
本庄 有希子



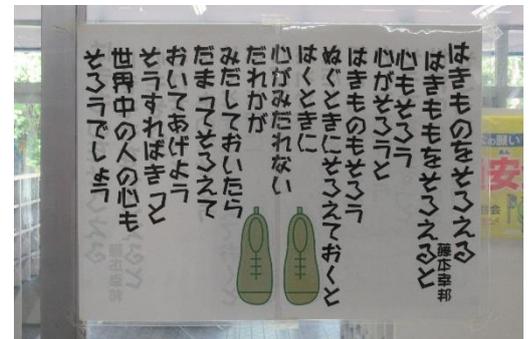
忍路小中HP <https://www.otaru.ed.jp/osyoro-psjh/>

「はきものをそろえる」

校長 本庄 有希子

本校の玄関には、「はきものをそろえる」という詩が貼られています。確認したところ10年前にはすでにあったそうです。この詩は、長野県にある円福寺というお寺の和尚さんだった藤本幸邦さんがつくった詩です。

今から80年ほど前、日本は戦争をしていました。そしてその戦争が終わった頃、東京は焼け野原になり、上野駅の周りには、食べ物や生活に必要な物を売る店がいくつも並び、多くの人々が集まるようになっていました。そして、そこには戦争で親を亡くした子どももたくさん集まっていたのです。その子どもたちは、着る服もボロボロで、裸足でした。行きかう人々に物乞いをしたり、スリや置き引きなどをしたりして暮らしていたのです。それを見た藤本さんは、とても心を痛めました。そこで、そのような子どもたちを自分のお寺で育てることにしたのです。育てる子どもの数は増え、気づけば30人となっていました。ところがある日、玄関を見ると、脱ぎ捨てられた靴が折り重なったり、あちらこちらにばらばらになったりしていたのです。それを見た藤本さんは、また心を痛めました。



そこで、藤本さんは、子どもたちに、「はきものをほっぽらかしにしておくとも、また戦争になってしまうぞ。」と教えたのです。これがきっかけとなって藤本さんは、この詩をつくったのだそうです。

自分の靴をそろえずに脱ぎっぱなしにするという行動は、他の人がどのような気持ちになるかということを中心に考えていないということを表しています。しかも自分さえよければいいといった、自分勝手な考え方しかしていないということを表す行動だということです。反対に、自分の靴をそろえることができる人は、心が穏やかで、自分の行動を冷静に考え、他の人がどのような気持ちになるかも考えることができる人です。しかも、そのような人は、他の人が乱した靴を、だまってそろえることができる人でもあるのです。

はきものをそろえるという規律が、心の平穏や秩序を生み出す。そして、誰かの乱れをそっと直してあげる優しさが、社会全体の調和や平和な世の中につながっていく。本当に深い思いが込められた詩だと思います。

毎朝登校すると目に留まるこの詩、「はきものをそろえる」精神を心にとめ、日々の生活の中で実践してほしいと思います。心が整えば、周りの人々にもよい影響を与え、よい学校、よい社会へとつながっていくはずです。

標準学力調査について

4月に実施しました標準学力調査について、実施した児童生徒へ調査結果を返却いたしました。学校全体の課題と改善に向けた取組についてお知らせします。

- ・学力の個人差解消に向けて、デジタルドリルの活用や朝学習の時間を活用し、基礎基本の定着を図るとともに、個に応じた丁寧な支援を行い、個別最適な学習へとつなげていきます。
- ・自分の考えをわかりやすく説明できるよう、本校の授業規律「小学校～中学校 9年間の授業の基本」に基づき、相手を意識した発表ができるように指導していきます。

小中 海浜清掃

7月8日(火)に小中学校の児童生徒全員で、蘭島海岸の海浜清掃を行いました。

清掃前には蘭島海水浴場組合長の佐賀さんから、蘭島海岸の歴史を写真を活用してお話いただきました。蘭島海水浴場は北海道海水浴場発祥の地で、過去には臨時列車が出るほど多くの人々が訪れていたそうです。その写真は、職員室前に掲示しています。

よい天気の中、中学生がサポートをしてくれながら小中共同で清掃活動に取り組みました。海藻や木の枝、ごみはあっという間に無くなりました。海開きを前に、海浜をきれいにすることができました。



小学校 芸術鑑賞

7月1日(火)に塩谷小学校体育館で芸術鑑賞が行われました。路線バスに乗って、塩谷小学校まで移動しました。

今年度は、劇団風の子さんによる「山を越え、川を越え～まほうのりんご」を鑑賞しました。母親の病気を治すためにりんごを探しにいくお話でした。

後半は、劇団員によるワークショップ型イベント「新聞遊び」を体験しました。体育館全体を使って新聞紙で紙鉄砲や王冠など色々なものを作りました。「新聞遊び」は楽しかったようで、学校に戻ってきてからも実践していました。



小中 海の学習

中学校は7月9日(水)に、小学校は14日(月)に「海の学習」が行われました。

忍路町会長、本校CS委員でもある嶋秀樹さんを講師に、ウニの獲り方の実演を見学したり、ウニの殻むき体験をしたり、忍路で獲れる魚の種類や網、ウニ漁に使う道具について学んだりしました。また、中学生は、乗船してウニがいる昆布場の見学も行いました。児童生徒からの質問にも丁寧に答えくださり、たくさんのお話を学ぶことができました。

両日ともに晴天に恵まれ、美しい忍路の海を見ながら、ふるさとについて学びを深めることができました。本校では「漁業、農業、遺跡」について3年サイクルで学んでいきます。12月の地域学習発表会に向けて、子どもたちが主体的となって探究活動を進めていきます。



小中 地域公開参観日・潮踊り講習会

7月15日(火)に地域公開参観日を兼ねて「潮踊り講習会」が行われました。ふるさと学習の一環として、藤間扇久華先生を講師に迎え、潮ねりこみの練習を、保護者や地域の方と一緒にしました。

踊りの礼儀作法や「潮音頭」や「潮踊り唄」ができた歴史や踊りの由来、声のかけ方などについて学ぶことができました。「潮踊り唄」では、歌舞伎の振り付けの一部が取り入れられていることやうちわを持つと振り付けも変わることも知ることができました。

7月26日(土)には、「忍路小中学校PTA」梯団として、総勢30名以上が市内を元気にねりこみます。15時5分、サンモール商店街をスタートします。

当日は、藤間扇久華先生もサンモール商店街に駆けつけてくださり、子どもたちにエールを送ってくださいます。



学校閉庁日について

中学校は明日から、小学校は25日から夏休みが始まります。夏休み中は、怪我や病気をする事なく、元気に過ごしてほしいと思っております。長い休みを利用して、読書や研究など普段できないことにぜひ取り組んでみてください。

夏季休業中の学校閉庁日は、学校への緊急連絡先は小樽市教育委員会となりますので、ご確認をお願いします。

※小樽市教育委員会(代) 32-4111

※学校閉庁日 8月 9日(土)、10日(日)、11日(月)
12日(火)、13日(水)、14日(木)

いじめ調査について

6月に実施したいじめ調査について、忍路中央小学校で1件、忍路中学校では0件のいじめを確認し、いじめ解決に向けて取り組んでいます。

今後も児童生徒が安心して学んだり、生活したりできる学級づくりと心温かい学校づくりに努めていきます。何かご相談したことがあるときは、学校までご連絡ください。